

美幌町立国民健康保険病院 経営強化プランの点検・評価について(令和6年度)

本計画は、前回策定した新公立病院改革プランをベースとして、令和4年3月、総務省が示した「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」に基づき策定しました。

このガイドラインに基づき、公立病院として果たすべき役割・機能の明確化・最適化や、医師・看護師等の確保と働き方改革などの取り組み、新興感染症の感染拡大時の平時からの取り組みを進めるための新たな視点も加えました。

当院における昨年度の主な経営改善の取組内容と、主要な経営指標の実績を示す中で、経営黒字化の達成を目標に引き続き取り組んでまいります。

1 医療機能等指標に係る数値目標

区 分	令和6年度		
	計画	実績	
紹介率(%)	21.1	20.9	↓
逆紹介率(%)	17.9	15.7	↓
時間外救急患者数(人)	2,100	2,807	↑
手術件数(件)	366	291	↓
リハビリ件数(件)	14,000	11,731	↓
健康診断受診者数(人)	2,227	2,036	↓

※人口減少の影響もあり、ほとんどが実績を下回る結果となりましたが、時間外救急患者が計画値より3割も増えており、コンビニ受診も否めないため、急がない受診は控えるよう広報に努めます。

2 経営指標に係る数値目標

(1)収支改善に係るもの

区 分	令和6年度		
	計画	実績	
経営収支比率(%)	95.2	96.8	↑
医業収支比率(%)	84.5	87.5	↑
修正医業収支比率(%)	82.1	85.0	↑

※比率が高い方が望ましく、計画値より実績値は上回りました。

(2)経費削減に係るもの

区 分	令和6年度	
	計画	実績
職員給与費対医業収支比率(%)	62.0	61.8
材料費対医業収支比率(%)	17.2	16.8

※賃金上昇や物価高騰が続く中、経費節減に努めました。

(3)収入確保に係るもの

区 分	令和6年度	
	計画	実績
1日当たり入院患者数(人)	65.2	63.3
1日当たり外来患者数(人)	319.0	295.0
病床利用率(%)	65.9	63.9

※脳神経外科開設や眼科白内障手術を開始したものの、人口減少の影響もあり入院・外来患者や病床利用率ともに減少しました。なお、平均在院日数や入院患者1人当たりの単価は増えています。

(4)経営の安定性に係るもの

区 分	令和6年度	
	計画	実績
常勤医師数(人)	8	9
看護職員数(人)	87	81
企業債残高(百万円)	956	951

※昨今の人材不足から、看護職員は計画値を下回りました。引き続き人材確保を進めながら、職員の適正配置に努めます。

主な病院経営改善項目（令和6年度分）

項 目	実施月日	内 容
Ⅰ. 経営意識の醸成対策		
院内（職員）研修会の開催	令和6年5月	院内研修会（認定看護管理ファーストレベル研修会報告）
	令和6年6月	院内感染対策学習会（手指衛生の実践 e-ラーニング）
	令和6年7月	医療安全学習会（インシデントレポートの目的と必要性 e-ラーニング）
	令和6年7月	医薬品の安全研修会（私ができるインシデントレポートの活用方法 e-ラーニング）
	令和6年7月	院内研修会（脳卒中について 講師：土田哲）
	令和6年8月	医薬品の安全研修会（チームを底上げする 薬剤師との連携 e-ラーニング）
	令和6年8月	NST院内学習会（①栄養面から考える看護ケア、②たべることの意義）
	令和6年8～9月	院内研修会（意識障害 講師：土田哲）
	令和6年9月	看護必要度研修会（資料学習）
	令和6年9月	認知症ケア学習会（急性期病棟での身体拘束最小化をめざすために他）
	令和6年9月	褥瘡委員会学習会（今更聞けない褥瘡の適切なアセスメントに必要な知識 e-ラーニング）
	令和6年10月	院内感染対策学習会（ノロウイルス感染対策について実践）
	令和6年11月	院内研修会（医療従事者のための片頭痛セミナー）
	令和6年12月	医療安全対策学習会（認知症によって脅かされる医療安全上のリスク他 e-ラーニング）
	令和7年1月～2月	認知症症例発表（4部署の症例発表）
	令和7年2月	NST症例発表（看護部4部署の症例発表）
	令和7年3月	院内研修会（看護部 接遇・マナーの基本・体位変換について）
	令和7年3月	院内研修会（看護補助者教育（助手・看護師含む））

主な病院経営改善項目（令和6年度分）

項 目	実施月日	内 容
2. 地域診療体制の強化対策		
外来受付時間の変更	令和6年4月～	コロナワクチン接種終了に伴い、外来受付時間を15時からコロナ禍前の16時に戻す。
脳神経外科の開設	令和6年4月～	脳神経外科医の招聘に伴い、新たな診療科として脳神経外科を開設。
放射線科医の採用	令和6年4月	非常勤医師として採用（月曜日～木曜日の週4日勤務）。
放射線科医によるエコー検査の実施	令和6年4月～	
Join web版の導入	令和6年6月	放射線科医が緊急性ある場合に、夜間休日でも自宅で読影が可能となる。
肺CT健診の実施	令和6年6月～	町の健診事業。
物忘れ外来の開設	令和6年6月～	毎週金曜13時～16時、完全予約制（予約枠6名、1人あたり30分程度）
眼科白内障手術の開始	令和6年9月～	手術機器の導入が完了し、令和6年9月11日より白内障手術を開始。
眼科診療体制の見直し	令和6年11月～	白内障手術開始に伴い、水曜午後が手術日となるため、11月第1週から、木曜日の半日を1日診療とする。
脳ドックの開始	令和7年2月～	令和7年2月3日より脳ドックを開始。

主な病院経営改善項目（令和6年度分）

項 目	実施月日	内 容
3. 保健・医療・福祉ネットワークの推進		
各種講演会の支援	令和6年6月 令和6年11月	長生きを楽しめるまちづくり講演会「認知症の理解と対応」：土田医師 長生きを楽しめるまちづくり講演会「みんなで守ろう子どもの命～病気やけがを防ぐためにできること～」：前田副院長
講演会の開催	令和6年11月	目の健康講座「より良い視力を保つために」：長岡医師（出張医）
中学生のピロリ菌検査及び除菌の実施	令和6年5月 ～令和7年3月	町の健康推進事業として中学2年生を対象にピロリ菌検査及び除菌を実施。「胃がん撲滅」を図る。 ●令和6年度は中学2年生（113名）に実施。 ○尿中抗体検査～陰性105名、陽性8名 ★便中抗体検査～陽性8名実施。陰性3名、陽性5名 ☆陽性者5名が除菌実施。3名除菌成功 ■陽性者2名が二次除菌治療実施。2名除菌成功
4. 業務の効率化と省力化対策		
外来診療の改善	令和6年4月	待合椅子の配置見直し、自動血圧計の配置見直し（患者自己測定方式へ）
診療情報管理室内の整理	令和6年4月	診療情報管理室内を整理することにより医師事務の業務場所を確保。
5. 人事管理の適正化（医師の負担軽減含む）と人件費抑制対策		
週末の全科当直医師の確保	令和6年4月～	常勤医師の負担軽減のため、週末の全科当直医の派遣支援を継続。 （埼玉医大、札医、北大病院から出張）
看護師の人事評価にラダー評価を導入	令和6年4月～	看護実践能力の開発など人材育成のシステムとして、看護師の人事評価システムを見直し、看護協会のクリニカルラダー評価の導入を開始。
会計年度任用職員の給与改定、勤勉手当の支給開始	令和6年12月	人事院勧告に基づく職員給与改定。

主な病院経営改善項目（令和6年度分）

項 目	実施月日	内 容
6. 診療報酬増加対策と診療体制の強化		
医療DX推進体制整備加算	令和6年6月	マイナ保険証利用率の実績が要件となる。
外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）、入院ベースアップ評価料	令和6年6月	物価上昇に伴う医療従事者の適切な賃上げを実現するための新設。
がん患者指導管理料イ、ロ	令和6年10月	緩和ケアの研修を修了している医師と認定看護師の配置
下肢創傷処置管理料	令和6年10月	下肢の腫瘍に対し継続的な管理（下肢創傷処置）が必要な方 下肢創傷措置に関する適切な研修の修了常勤医師の配置
情報通信機器を用いた診療に係る基準	令和7年1月	オンライン診療
健康診断の利用者増の取り組み	令和6年4月～	案内方法の変更（郵送から病院ホームページに変更） 新規事業者17カ所、25名増
7. 患者へ配慮した施設整備、改善対策		
病室冷房施設（エアコン設置）	令和6年6月	患者の療養環境改善のため2階病棟（206・220・221号）、3階病棟（321・322号）にエアコン新設。（感染症対応）
中央処置室トイレの洋式化	令和7年2月	中央処置室のトイレについて、高齢者等足腰の負担軽減や、より楽に使用できる環境を整えるため、和式から洋式へ改修。
8. その他		
職員トイレの改修	令和7年2月	職員の勤務環境改善のため、男子用和式トイレ1基を洋式へ改修。

美幌町立国民健康保険病院 経営強化プランの達成状況について

美幌町立国民健康保険病院
令和7年7月

1. 患者数の動向

項 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
	実 績	実 績	実 績	実 績	実 績	前年比
① 入院患者数(人)	23,087	23,191	21,397	20,023	23,099	+3,076
② 外来患者数(人)	65,576	67,041	70,964	71,327	71,985	+658

2. 診療収入の動向

項 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
	実 績	実 績	実 績	実 績	実 績	前年比
① 患者1人当たり入院収入(円)	34,841	35,693	36,883	37,687	37,854	+167
② 患者1人当たり外来収入(円)	11,558	11,767	12,092	11,286	10,852	-434

3. 医療機能等指標に係る数値目標(※地域医療構想を踏まえた役割を果たすための達成度・目標値)

項 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
	実 績	実 績	実 績	実 績	計 画	実 績	計画比
① 紹介率(%)	29.0	26.9	19.9	19.0	21.1	20.9	-0.2
② 逆紹介率(%)	23.6	21.9	17.1	17.1	17.9	15.7	-2.2
③ 時間外救急患者数(人)	2,150	2,305	2,615	2,609	2,100	2,807	+707
④ 手術件数(件)	273	248	244	216	366	291	-75
⑤ リハビリ件数(件)	13,528	13,630	11,255	10,494	14,000	11,731	-2,269
⑥ 健康診断受診件数(人)	1,829	1,868	1,906	1,954	2,227	2,036	-191

4. 経営指標に係る数値目標

1) 収支改善に係るもの

項 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
	実 績	実 績	実 績	実 績	計 画	実 績	計画比
⑦ 経常収支比率(%)	96.4	101.5	103.8	97.9	95.2	96.8	+1.6
⑧ 医業収支比率(%)	86.0	90.7	91.7	87.2	84.5	87.5	+3.0
⑨ 修正医業収支比率(%)	83.2	88.0	89.0	84.5	82.1	85.0	+2.9

2) 経費削減に係るもの

項 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
	実 績	実 績	実 績	実 績	計 画	実 績	計画比
⑩ 職員給与費対医業収支比率(%)	57.0	51.6	53.4	56.6	62.0	61.8	-0.2
⑪ 材料費対医業収支比率(%)	17.8	16.3	16.8	17.2	17.3	16.8	-0.5

3) 収入確保に係るもの

項 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
	実 績	実 績	実 績	実 績	計 画	実 績	計画比
⑫ 1日当たり入院患者数(人)	63.3	63.5	58.6	54.7	65.2	63.3	-1.9
⑬ 1日当たり外来患者数(人)	269.9	275.9	292.0	294.7	319.0	295.0	-24.0
⑭ 病床利用率(%)	63.9	64.2	59.2	55.3	65.9	63.9	-2.0

4) 経営の安定性に係るもの

項 目	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
	実 績	実 績	実 績	実 績	計 画	実 績	計画比
⑮ 常勤医師数(人)	6	6	7	7	8	9	+1
⑯ 看護職員数(人)	82	79	83	81	87	81	-6
⑰ 企業債残高(百万円)	1,380	1,197	1,037	992	956	951	-5

5. 収支計画(収益的収支)

(単位: 百万円、%)

区分	年度	2年度 (実績)	3年度 (実績)	4年度 (実績)	5年度 (実績)	6年度			7年度	8年度	9年度
						計 画	実 績	計画比			
収入	1. 医業収益 a	1,678	1,765	1,793	1,687	1,857	1,778	△ 79	1,970	2,000	2,047
	(1) 診療収入	1,562	1,617	1,647	1,557	1,724	1,640	△ 84	1,830	1,860	1,907
	入院収益	804	828	789	757	894	860	△ 34	986	1,019	1,069
	外来収益	758	789	858	800	830	780	△ 50	844	841	838
	(2) その他	116	148	146	130	133	138	5	140	140	140
	うち他会計負担金 b	54	53	53	52	52	52	0	52	52	52
	2. 医業外収益	292	299	327	298	278	276	△ 2	274	281	274
	(1) 他会計負担金	177	203	193	184	191	191	0	189	188	186
	(2) 他会計補助金	41	39	41	45	46	41	△ 5	45	45	45
	一般会計補助金	32	30	31	34	39	32	△ 7	38	38	38
	国保会計補助金	9	9	10	11	7	9	2	7	7	7
	(3) 国(道)補助金	33	16	48	34	0	0	0	0	0	0
	(4) 長期前受金戻入	24	23	24	15	17	17	0	17	25	20
	(5) その他	17	18	21	20	24	27	3	23	23	23
	経常収益 (A)	1,970	2,064	2,120	1,985	2,135	2,054	△ 81	2,244	2,281	2,321
支出	1. 医業費用 c	1,951	1,945	1,956	1,742	2,198	1,876	△ 322	2,210	2,250	2,265
	(1) 職員給与費 d	957	910	958	955	1,152	1,098	△ 54	1,155	1,158	1,162
	(2) 材料費 e	299	287	301	290	320	299	△ 21	322	322	322
	(3) 経費	507	565	570	394	615	369	△ 246	610	607	607
	(4) 減価償却費	186	181	124	100	101	106	5	112	152	163
	(5) その他	2	2	3	3	10	4	△ 6	11	11	11
	2. 医業外費用	92	88	87	93	44	90	46	42	40	37
	(1) 支払利息	26	23	21	18	16	16	0	13	11	8
	(2) その他	66	65	66	75	28	74	46	29	29	29
	経常費用 (B)	2,043	2,033	2,043	1,835	2,242	1,966	△ 276	2,252	2,290	2,302
経常損益 (A)-(B) (C)		△ 73	31	77	150	△ 107	88	195	△ 8	△ 9	19
特別損益	1. 特別利益 (D)	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2. 特別損失 (E)	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別損益 (D)-(E) (F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
純損益 (C)+(F)		△ 73	31	77	150	△ 107	88	195	△ 8	△ 9	19
累積欠損金 (G)		3,288	3,258	3,181	3,224	3,348	3,291	△ 57	3,299	3,308	3,327
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		96.4	101.5	103.8	108.2	95.2	104.5	9.3	99.6	99.6	100.8
医業収支比率 $\frac{a}{c} \times 100$		86.0	90.7	91.7	96.8	84.5	94.8	10.3	89.1	88.9	90.4
修正医業収支比率 $\frac{a-b}{c} \times 100$		83.2	88.0	89.0	93.9	82.1	92.0	9.9	86.8	86.6	88.1
職員給与費対医業収支比率 $\frac{d}{a} \times 100$		57.0	51.6	53.4	56.6	62.0	61.8	△ 0.2	58.6	57.9	56.8
材料費対医業収支比率 $\frac{e}{a} \times 100$		17.8	16.3	16.8	17.2	17.2	16.8	△ 0.4	16.3	16.1	15.7
病床利用率		63.9	64.2	59.2	55.3	65.9	63.9	△ 2.0	70.3	72.8	75.8

6. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度	2年度 (実績)	3年度 (実績)	4年度 (実績)	5年度 (実績)	6年度			7年度	8年度	9年度
							計 画	実 績	計画比			
収 入	1. 企業債		23	39	27	123	128	123	△ 5	412	158	99
	2. 他会計出資金		146	131	115	108	108	108	0	128	151	182
	3. 他会計負担金		9	0	10	0	0	0	0	0	0	0
	4. 他会計借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. 国保会計補助金		4	4	0	10	0	0	0	0	0	0
	6. 国(道)補助金		8	0	1	0	0	7	7	0	0	0
	7. その他		2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	収入計 (A)		192	174	153	242	236	238	2	540	309	281
支 出	1. 建設改良費		55	45	44	125	144	131	△ 13	416	179	106
	2. 企業債償還金		251	222	187	168	164	164	0	188	217	259
	3. 他会計長期借入金返還額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出計 (B)		306	267	231	293	308	295	△ 13	604	396	365
差引不足額 (B)-(A)		(C)	114	93	78	51	72	57	△ 15	64	87	84
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金		110	89	78	51	72	57	△ 15	64	87	84
	2. 利益剰余金処分額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3. 繰越工事資金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4. その他		4	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (D)		114	93	78	51	72	57	△ 15	64	87	84
補てん財源不足額 (C)-(D)		(E)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

7. 一般会計からの繰入金の見通し

(単位: 百万円)

区分	年度	2年度 (実績)	3年度 (実績)	4年度 (実績)	5年度 (実績)	6年度			7年度	8年度	9年度
						計 画	実 績	計画比			
収益的収支	1. 負担金(医業)	(0) 54	(0) 53	(0) 53	(0) 52	(0) 52	(0) 52	(0) 0	(0) 52	(0) 52	(0) 52
	救急医療	38	38	38	38	38	38	0	38	38	38
	小児救急	14	14	14	14	14	14	0	14	14	14
	医師確保	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	医療提供体制整備	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2. 負担金(医業外)	(0) 177	(0) 203	(0) 193	(0) 184	(0) 191	(0) 191	(0) 0	(15) 189	(15) 188	(15) 186
	高度医療	0	0	0	0	0	0	0	(15) 15	(15) 15	(15) 15
	建設改良	17	15	14	12	10	10	0	9	8	6
	小児医療	20	20	20	20	20	20	0	20	20	20
	不採算地区病院	128	164	155	146	155	155	0	139	139	139
	公立病院改革推進	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1
	医師確保	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1
	医師派遣	0	0	0	4	4	4	0	4	4	4
	医療提供体制整備	11	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	負担金計	(0) 231	(0) 256	(0) 246	(0) 236	(0) 243	(0) 243	(0) 0	(15) 241	(15) 240	(15) 238
	3. 補助金(医業外)	(0) 32	(0) 30	(0) 31	(0) 34	(0) 39	(0) 32	(0) △ 7	(0) 38	(0) 38	(0) 38
	医師等研究研修	1	1	1	2	3	1	△ 2	2	2	2
	基礎年金拠出金	27	25	26	28	32	25	△ 7	32	32	32
	児童手当	4	4	4	4	4	6	2	4	4	4
	会計制度改正	0	0	0	0	0		0	0	0	0
資本的収支	4. 出資金	(0) 146	(0) 131	(0) 115	(0) 108	(0) 108	(0) 108	(0) 0	(0) 128	(0) 151	(0) 182
	企業債元金償還	146	131	115	108	108	108	0	128	151	182
	高度医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5. 負担金	(0) 9	(0) 0	(0) 10	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
	医療提供体制整備	9	0	10	0	0	0	0	0	0	0
繰入金合計		(0) 418	(0) 417	(0) 402	(0) 378	(0) 390	(0) 383	(0) △ 7	(15) 407	(15) 429	(15) 458

()はうち基準外繰入額